

## 報 告 1

- ◎ [インドネシア林業大臣、当所を視察](#)
- ◎ [韓国山林庁森林研究院と研究協力に関する合意書を交換](#)
- ◎ [国際林業研究センター（CIFOR）所長来所・公開セミナー開催](#)
- ◎ [当所職員が研究支援功労賞を受賞](#)
- ◎ [林野庁林政記者クラブ来所](#)

◎ **インドネシア林業大臣、当所を視察**

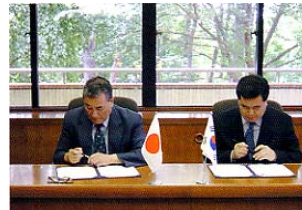
メガワティ・インドネシア大統領に同行して来日した、モハマッド・ブラコサ（Dr. Muhammad Prakosa）林業大臣他4名が去る6月25日（水）午後、当所を視察されました。当所のインドネシア関連の研究成果として、東南アジアで発生する森林火災を衛星画像の解析を通じて早期に発見するシステム、南洋材の樹種識別や産地を特定する技術の開発、森林火災による自然環境への影響とその回復を評価する技術等について説明するとともに、生物多様性研究棟「もりの展示ルーム」や木質耐震実験棟をご案内し最新の研究情報について紹介しました。お忙しい日程の中、林業大臣直々の希望にて実現した当所視察、数多くの質問がなされ相互に討議することができ、予定の時刻をオーバーして帰路につかれました。



Muhammad Prakosaインドネシア林業大臣  
(左から3人目)

◎ **韓国林業研究院と研究協力に関する合意書を交換**

去る6月30日（月）、韓国山林庁森林研究院の院長である除承鎮博士が当所との研究協力にかかわる合意書調印のために来所しました。両機関はこれまでにもいろいろな分野で研究協力を行ってきましたが、さらに緊密な協力関係を築くために合意書を交換することになったのです。これを機に、共同プロジェクトの実施や研究者の交流等を積極的に行っていくことが話し合われました。



合意書に署名する除承鎮韓国山林庁森林研究院  
長（右）と田中潔森林総合研究所理事長（左）



韓国山林庁森林研究院

◎ **国際林業研究センター（CIFOR）所長来所・公開セミナー開催**

去る7月4日（金）、Dr. David Kaimowitz国際林業研究センター（CIFOR）所長が来所され、情報交換を行いました。また、当所大会議室において公開セミナーを開催し、“Using Forests to help solve global problems: What economic valuation won't tell us”（地球環境問題を解決するための森林の活用）と題する講演をされました。講演では、「世界の森林問題は、極めて長期間の問題であり、徐々に劣化していく状況を抱え、さらに小さな影響が積み重なって起きてくる問題を含んでいる。一方で、低所得者にとっては経済的にも極めて重要であるなど、多様な問題への対応が必要となっており、伝統的な経済学の手法はもはや十分ではない」など、きれいな写真をベースとした資料を利用して、ご自身の専門分野からのトピックを語られました。活発な質疑の後、参加者らは日本とCIFOR研究者との一層の交流が期待されていることを確認しあいました。



理事長と懇談中のDavid Kaimowitz  
CIFOR所長（右）

◎ **当所職員が研究支援功労賞を受賞**

十日町試験地の庭野昭二氏が第21回林業科学技術振興賞の研究支援功労賞を受賞しました。この賞は、（財）林業科学技術振興所が林業、林産業に関する試験研究に貢献した研究支援部門の方にその功績を讃えて贈る賞です。

庭野氏は、十日町試験地の観測露場、実験斜面の維持管理や積雪観測を行ってきました。また、研究用測定器材を自ら製作したり、研究者の実験補助など試験地で実行された研究を陰で支えてきました。その長期観測の成果は、十日町市の気象80年報・雪質の調査資料（5）として刊行され、大学・研究機関、行政、民間に広く活用されています。また、降雪深自動計測システム、積雪粒度判別用篩の特許2件の開発実験に貢献し、共同発明者ともなっています。同氏の長期にわたるこのような「豪雪地帯の雪氷研究における調査・実験および研究支援」に対して評価を受けての受賞でした。



表彰状を授与される庭野氏（右）

◎ **林野庁林政記者クラブ来所**

去る6月11日午後、林野庁林政記者クラブの8名の記者の方々が来所しました。森林総合研究所の平成14年度の研究成果を紹介するのに良い機会と考え、トピックとして「丸太の段階で製材品の強度を推定する」、「世界林産物需給モデルによる資源影響評価」、「超臨界二酸化炭素処理による木材の浸透性改善」の3課題をピックアップし、それぞれの研究者が成果の内容を説明しました。記者の方々からはポイントをついた質問がなされ、発表した研究者にとっても有意義な時間であったと思います。その後、「もりの展示ルーム」へ記者の方々をご案内し多様性研究の最新情報を紹介しました。今回の訪問の様子は林政ニュースに記事としてかなりの紙面を割いて掲載されました。



研究者の説明を聞く林政記者クラブのみなさん